

# じんけんワークショップガイド

人権に関する社会教育指導資料



栃木県教育委員会事務局生涯学習課



## 「傘かしげ」

「傘かしげ」とは、雨の日に人と人がようやくすれ違えるような狭い路地を歩いていて向こうから同じように人が来た時に、すれ違いざまに互いの傘を外側に傾け、まるで申し合わせたかのようにぶつからずにすれ違うしぐさです。

百万都市・江戸は、言葉も習慣も異なる人々が全国から集まった異文化のつぼでした。江戸のリーダーたちは、江戸がいつまでも平和で争いやいじめが起きないようにするにはどうしたらよいか真剣に考え、人付き合いの心構えをその具体的な行動に示していきました。やがて、みんなが見よう見まねでそのようなしぐさをするようになり、「江戸しぐさ」となっていました。「傘かしげ」もその1つです。

「江戸しぐさ」の根底には、自立した人々が対等にいきいきと誇りをもって生きていく精神が築かれており、この精神は現在、あちこちで話題を広げています。

参加体験型学習を中心とした「人権に関する社会教育指導資料」



平成9年度



平成10年度



平成11年度



平成12年度



平成13年度



平成14年度



平成15年度



平成16年度



平成17年度

平成 14 年度 じんけん学びガイド  
平成 15 年度 じんけん実践ガイド  
平成 16 年度 じんけん研修ガイド  
平成 17 年度 じんけん公民館ガイド  
平成 18 年度 じんけんワークショップガイド

